

カナダ製材国際取引の現状



カナディアン ランバースクール シンポジウム 2018

Presentation Overview

カナダ林産業と国際貿易現状
とトレンドについて

米加針葉樹協定（S L A）について

CPTPPについて

カナダ林産業と国際貿易現状とトレンドについて

林産業はBC州経済にとって
基幹産業

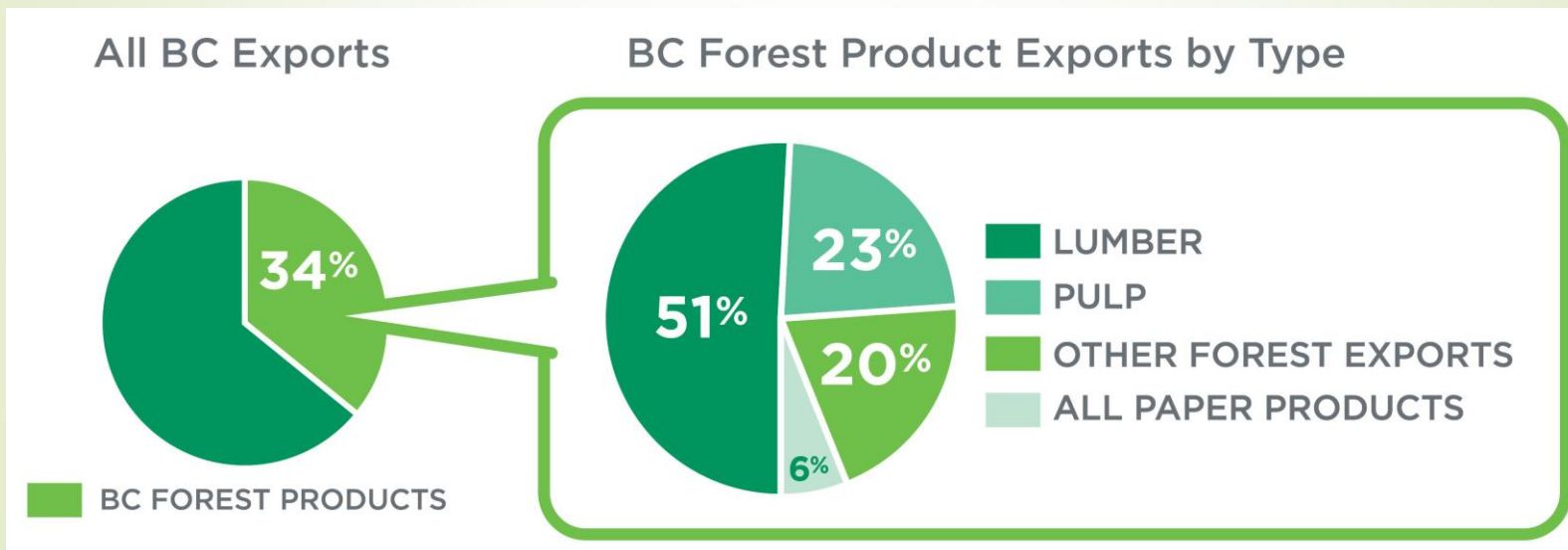
140,000 直接・間接雇用される職種

140 BC州内で林産業に依存している
市町村

4人に1人 製造業 (28%)

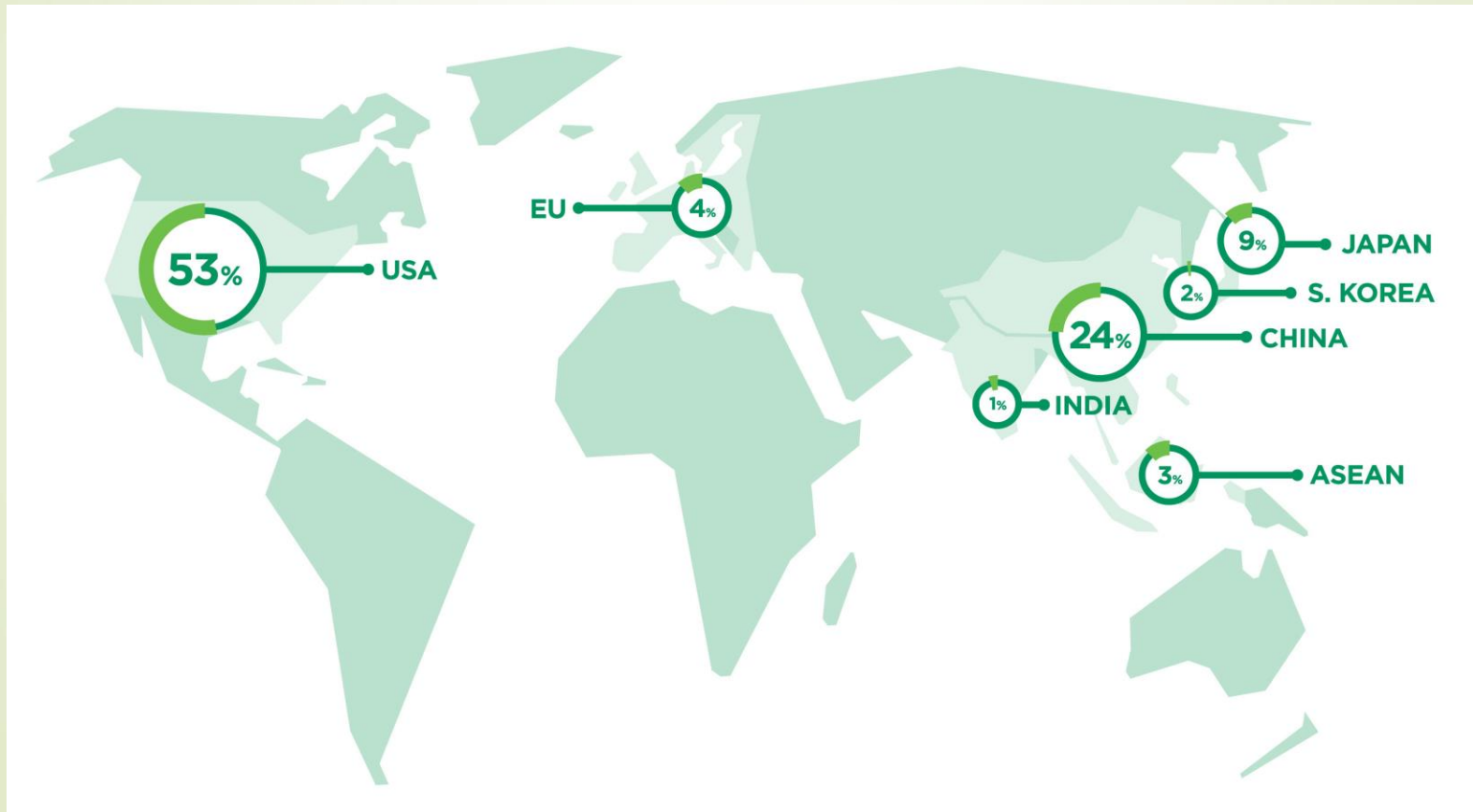


BC州からの輸出高のうち 1/3 は林産物



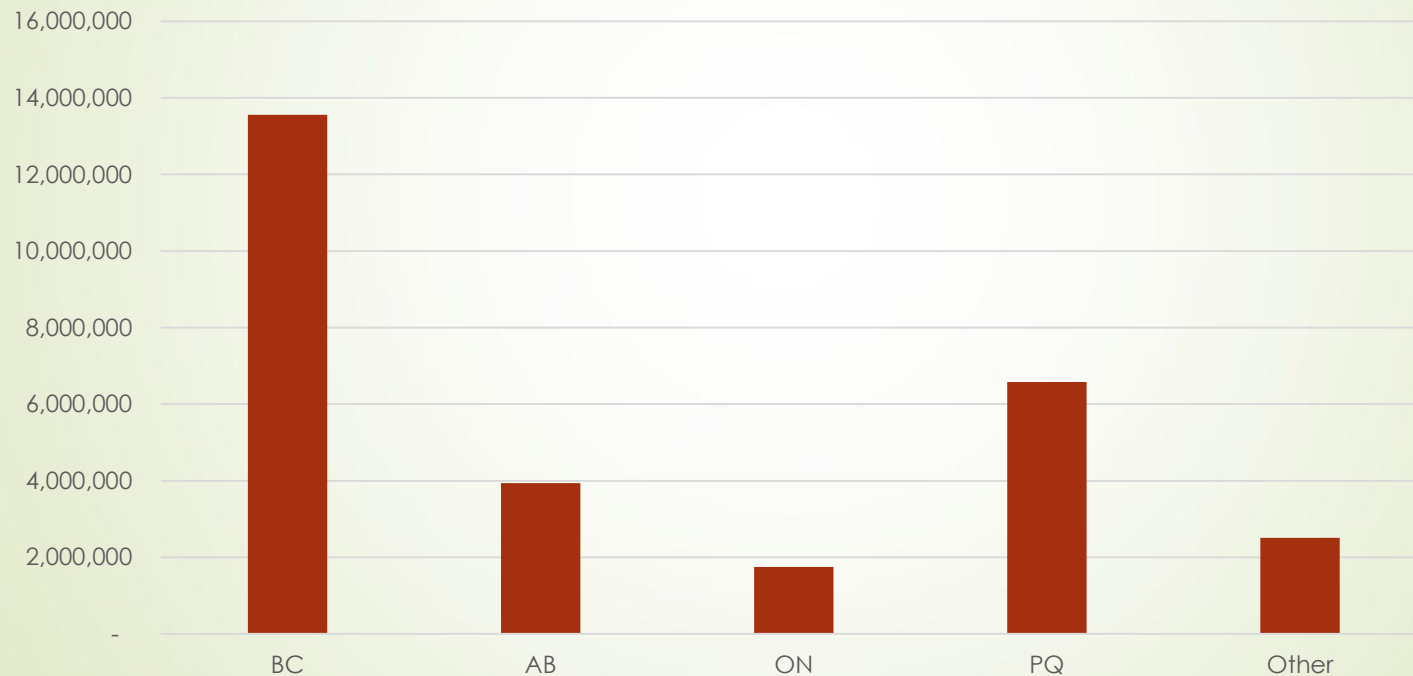
カナダ林産業と国際貿易現状とトレンドについて

BC州からの林産物は
100を超える国々に輸出



BC州の針葉樹製材産出量は カナダ最大

2016年 針葉樹製材州別生産量 (MFBM)



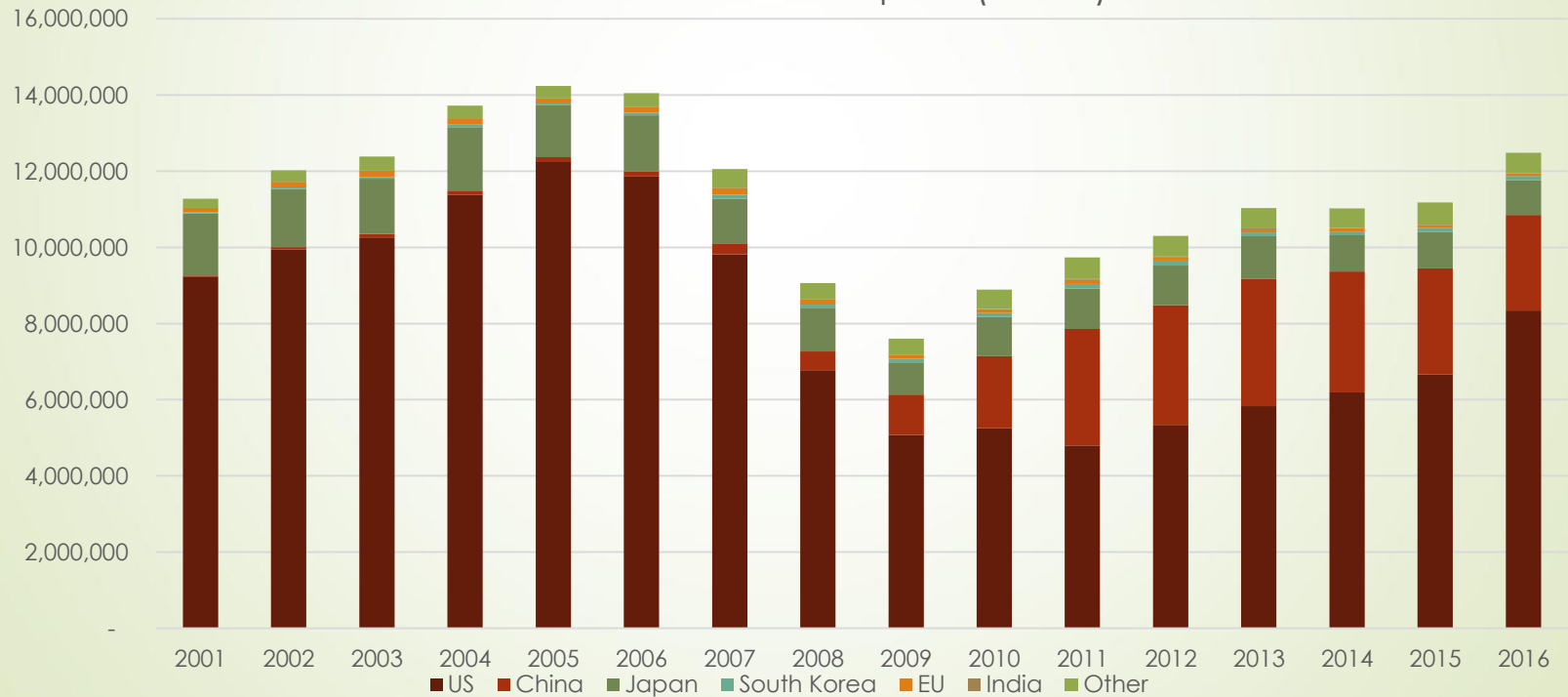
BC州の林産物市場多様化に注力

BC州からの針葉樹製材輸出量のうち、中国と日本向けが占める割合

11% 2006

33% 2015

BC Softwood Lumber Exports (MFBM)



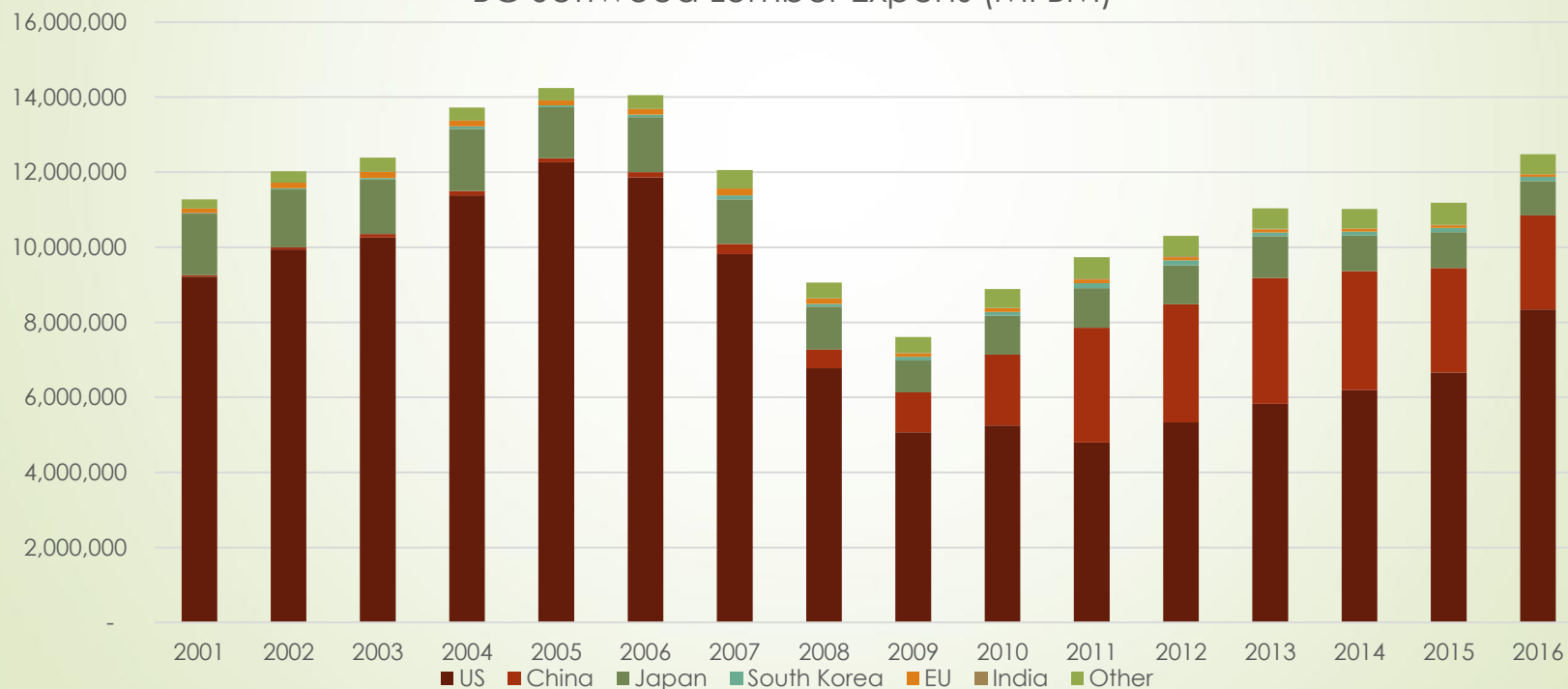
BC州の林産物市場多様化に注力

米国が占める割合

84% 2006

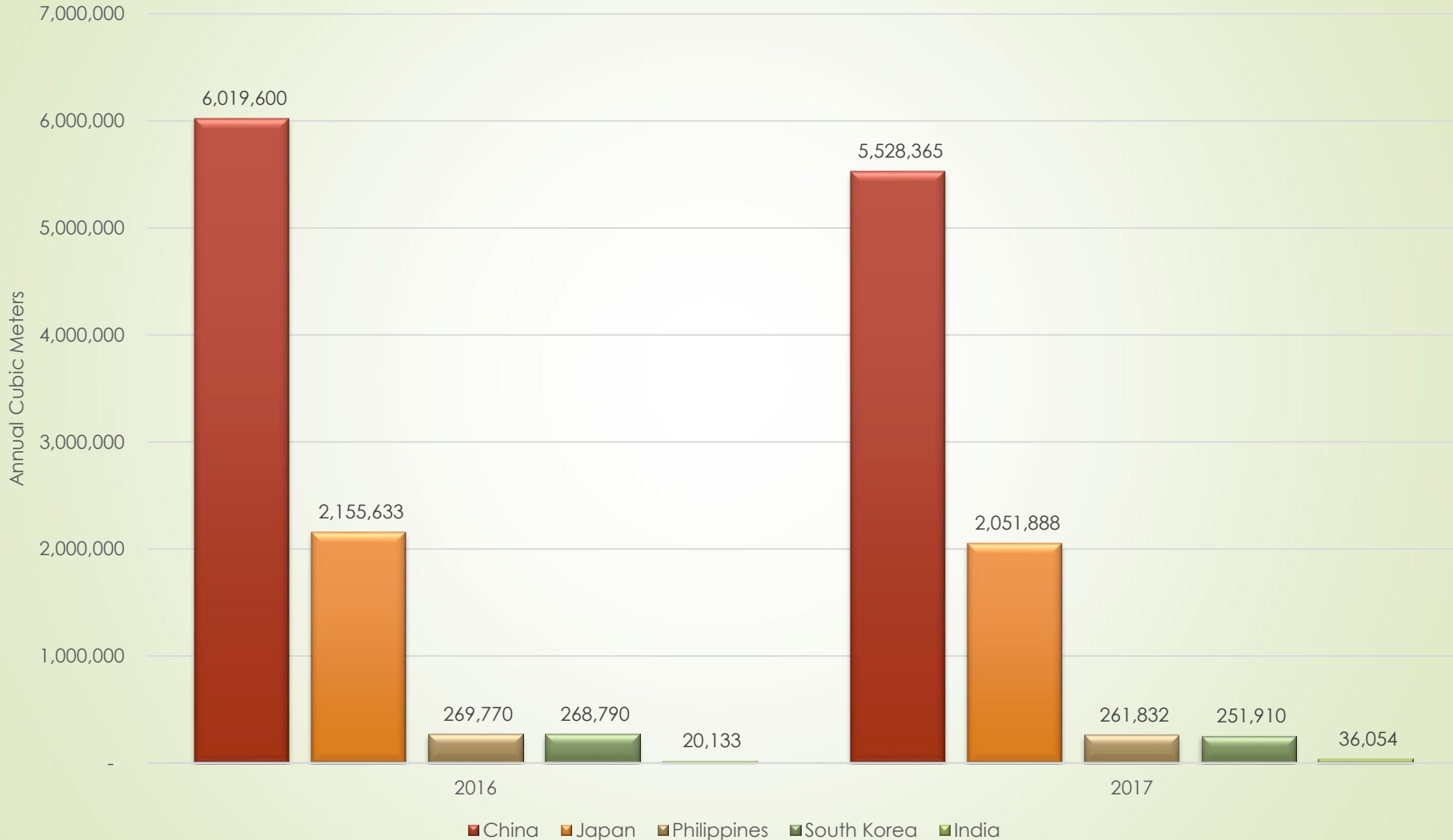
59% 2015

BC Softwood Lumber Exports (MFBM)



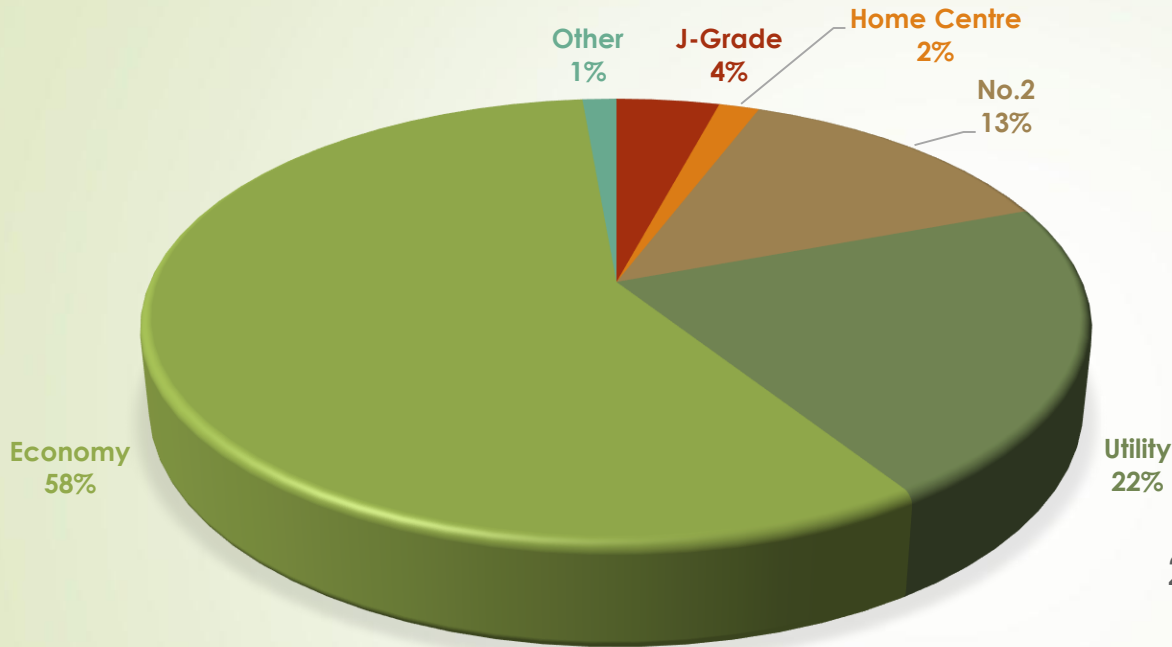
カナダ林産業と国際貿易現状とトレンドについて

BC州針葉樹製材のアジア地域への輸出量 (M3)

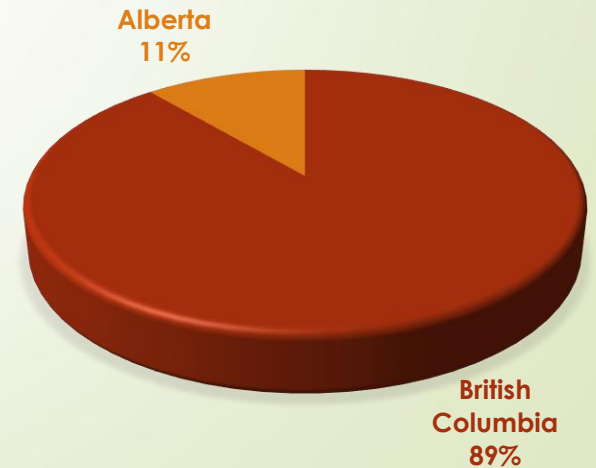


カナダ林産業と国際貿易現状とトレンドについて

2016年 SPF製材の中国への輸出量グレード別割合

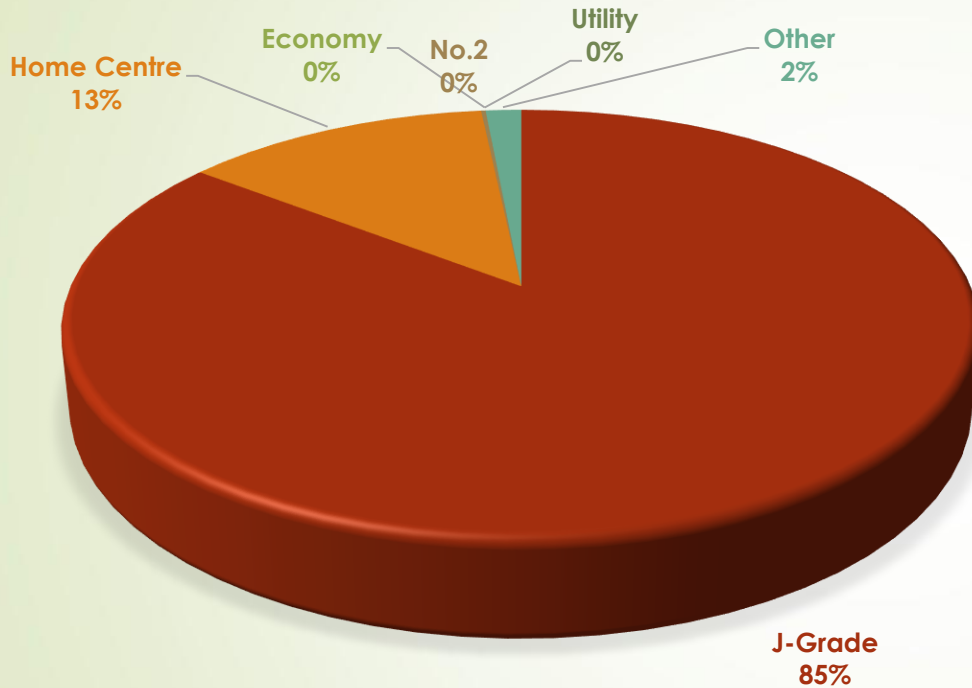


2016年 中国向けSPF製材の州別輸出量

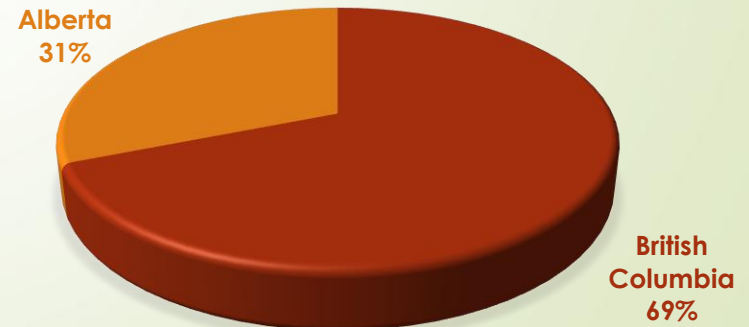


カナダ林産業と国際貿易現状とトレンドについて

2016年 SPF製材日本への輸出量グレード別割合

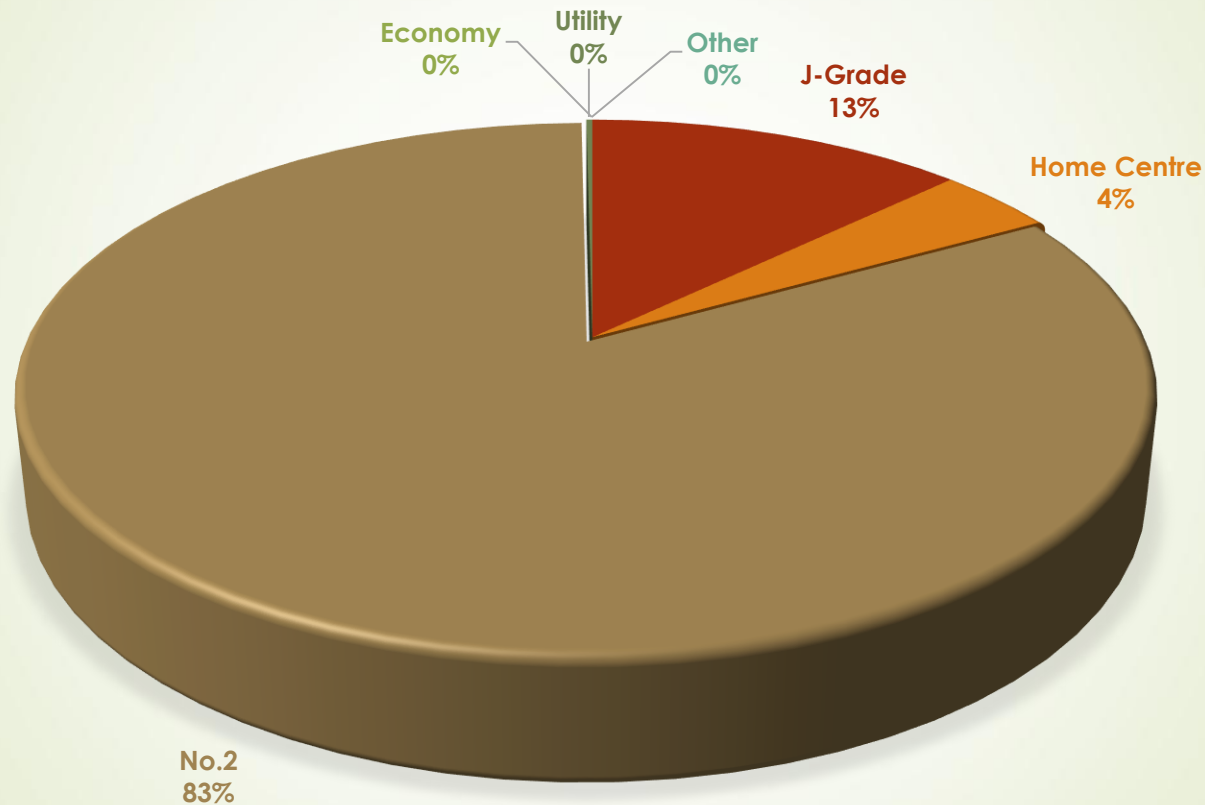


2016年 SPF製材 日本向け輸出量 州別



カナダ林産業と国際貿易現状とトレンドについて

2016年 SPF製材の韓国向け輸出量 グレード別割合



米加針葉樹協定(SLA)について

米加の針葉樹製材紛争:

長い歴史

4度の相殺関税調査

- Lumber I – 1982 (8ヶ月)
- Lumber II – 1986 (8ヶ月)
- Lumber III – 1991 (35ヶ月)
- Lumber IV – 2001 (67ヶ月)
- Lumber V – 2017...

3度の貿易交渉成立

- 1986 覚書 (5年間)
- 1996 針葉樹製材合意 (5年間)
- 2006 針葉樹製材合意 (9年間)

3度の自由貿易期間

- 1983年 6月 – 1986年4月 (34ヶ月)
- 1994年9月 – 1996年3月 (19ヶ月)
- 2015年11月 – 2017年4月 (18ヶ月)



VS



過去30年間で
自由貿易状態は
わずか 37ヶ月間のみ

米加針葉樹協定(SLA)について

2006年針葉樹製材合意

- 7年間の合意期間（2年延長）
- カナダの市場シェア34%に基づく
- 2015年10月に失効
- 1年の措置留保が2016年10月に終了
- 2006年合意延長の試みは不調
- 米国大統領選挙の結果、米国政府の態度が変化



COUNCIL
OF FOREST
INDUSTRIES

FORESTRY FOR THE PLANET.
FOREST PRODUCTS FOR THE WORLD.



Canada Wood
Produits de bois canadien

米加針葉樹協定 (SLA) について

3つの訴訟が進行中



損害

- 米国林産業界がカナダによって「大いに損害を受けている」または「損害の恐れがある」と訴え

相殺関税 (CVD)

- カナダ政府による補助金を指摘

反ダンピング税 (AD)

- ダンピング（コスト以下での販売）を指摘

米加針葉樹協定(SLA)について

米国林産業界の 指摘

ところが

- カナダ材は政府からの補助金を受けている
- カナダ材の輸入によって米国市場が歪められている
- 米国の林産業界は設備投資するための利益が得られていない
- カナダ材の輸入によって米国内の産業が損害を受けている

米国の統計資料によれば ...

- 製材の需要は増加
- 製材生産量は増加
- 売上は増加
- 雇用は増加
- 利益は増加

米加針葉樹協定 (SLA) について

米国製材業界は堅調に成長している

(Quantity in mmbf, Value in \$1,000)	2015	2016	Increase (% or ppt)	Interim 2016	Interim 2017	Increase (% or ppt)
Production	31,643	32,535	2.8%	13,616	14,197	4.3%
Capacity Utilization	83.0%	86.0%	3.0%	86.0%	87.0%	1.0%
U.S. Shipments	30,134	31,010	2.9%	12,961	13,540	4.5%

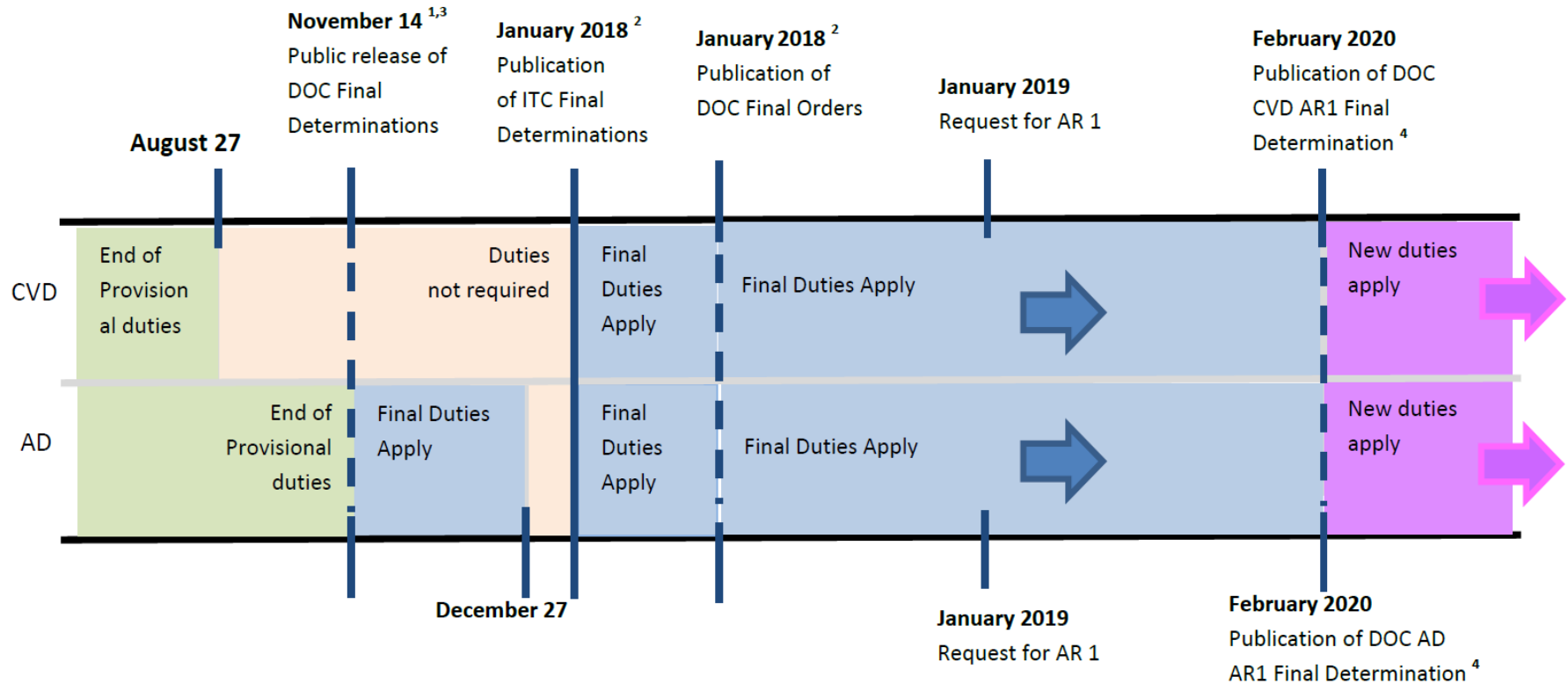
(% of Net Sales)	2015	2016	Increase (% or ppt)	Interim 2016	Interim 2017	Increase (% or ppt)
Gross Profit	10.5%	15.7%	5.2%	14.9%	21.5%	6.6%
Operating Income	5.7%	11.3%	5.6%	10.6%	17.5%	6.9%
Net Income	3.5%	9.7%	6.2%	9.4%	16.1%	6.7%

	2015	2016	Increase (% or ppt)	Interim 2016	Interim 2017	Increase (% or ppt)
Employment (PRWs)	17,825	17,879	0.3%	17,635	18,086	2.6%
Hourly Wages	\$ 23.49	\$ 24.67	5.0%	\$ 24.71	\$ 24.98	1.1%
Productivity (bf/hr)	434.3	442.3	1.8%	445.9	454.9	2.0%
Total Net Assets (\$1,000)	4,303,180	4,783,508	11.2%	n/a	n/a	n/a

米加針葉樹協定 (SLA) について

今後の訴訟の流れ

Estimated Subsidy (CVD) and Anti-Dumping (AD) Timelines
(Assuming Full Extension of the ITC Timeline)



米加針葉樹協定 (SLA) について

関税率

2017年12月28日に最終税率適用

Company	相殺関税 (CVD)	反ダンピング税 (AD)	Total
West Fraser	17.99	5.57	23.56%
Canfor	13.24	7.28	20.52%
Tolko	14.85	7.22	22.07%
Resolute	14.7	3.2	17.90%
J.D. Irving (New Brunswick)	3.34	6.04	9.38%
“All others”	14.19	6.04	20.23%



米加針葉樹協定 (SLA) について

カナダは交渉・打開策の模索を続けます

打開のオプション:

- NAFTA Chapter 19
- World Trade Organization (WTO)
- 米国国際貿易裁判

(CPTPP) Comprehensive & Progressive Trans Pacific Partnership Agreement について

- 2018年1月23日に11カ国が合意した
- TPP12の元に調整した合意—以前TPP12で決まった内容に近い条件
- 以前決まったカナダ材の関連内容とは：（ご参考まで）

製品	現在の関税率	関税率発行時	16年銘
SPF	4.8%	2.4%	0%
OSB	5 - 6%	2.5 - 3.0%	0%
針葉樹合板	6.0%	3.0%	0%

- しかし一定の輸入量を超えれば、セーフガード条件でもとの関税率がかかってしまう
- 今回のCPTPP交渉に関して、カナダの林産業界からカナダ政府に対してのお願い：
 1. 早急に関税率を撤廃すること
 2. 輸入量セーフガードをなしにする

THANK YOU



FORESTRY FOR THE PLANET,
FOREST PRODUCTS FOR THE WORLD.

